

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

ものもらい・結膜炎に **第2類医薬品** (目薬)

新サルファグリチルアイリス

◆新サルファグリチルアイリスは、ものもらいや結膜炎の原因となる細菌に対して、すぐれた抗菌力を示す持続性抗菌剤スルファメトキサゾールナトリウムに、目の炎症やかゆみをしずめる成分を配合した目薬です。



使用上の注意

必ず読むこと!



❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

① 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。*

② 長期連用しないでください

👨‍⚕️ 相談すること



① 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (3) 次の症状のある人。
はげしい目の痛み

② 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
目	充血、かゆみ、はれ

*まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

③ 3～4日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

ものもらい、結膜炎(はやり目)、眼瞼炎(まぶたのただれ)、目のかゆみ
こんな目の症状に

ものもらい



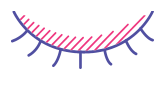
まつ毛の根もとやその付近に細菌が感染して炎症を起こしたもの。まぶたが赤くはれて、かゆみを伴います。

けつまくえん
結膜炎
(はやり目)



プール等で感染するケースが多く、結膜(白目、まぶたの裏)が充血して、かゆみを伴います。

がんげんえん
眼瞼炎
(まぶたのただれ)



細菌感染等により、まぶたのふちのはれやただれ、かゆみ等の症状があらわれます。

用法・用量

1日3～6回、1回2～3滴を点眼してください。

[注意]

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)容器の先をまぶた、まつ毛にふれさせないでください。また、混濁したものは使用しないでください。
- (4)ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しないでください。
- (5)点眼用에만使用してください。

成分

成分	分量	はたらき
スルファメトキサゾールナトリウム	4.0%	ものもらいや結膜炎の原因となる細菌にすぐれた抗菌作用をあらわします。
グリチルリチン酸二カリウム	0.25%	細菌感染等による目の炎症をしずめます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.03%	抗ヒスタミン作用で目のかゆみをおさえます。
タウリン	0.1%	細菌感染によって傷ついた目の組織修復を促します。

添加物：ホウ砂、pH調節剤、ベンザルコニウム塩化物、エデト酸Na、ポリソルベート80

[注意]

本剤の点眼後、口中に苦み又は甘みを感じることがありますが、苦みは有効成分のスルファメトキサゾールナトリウムによるもの、甘みは有効成分のグリチルリチン酸二カリウムによるものですから、ご心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)他の人と共用しないでください。
- (5)車のダッシュボード等高温下に放置しないでください。(容器の変形や薬液の品質が劣化することがあります)
- (6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用してください。(品質保持のため)
- (7)保存の状態によっては、成分の結晶が容器の先やキャップの内側につくことがあります。その場合は、清潔なガーゼなどで軽くふきとって使用してください。



ものもらいについての注意

まぶたをこすったり、その他、目に刺激を加えないように注意してください。(なお、ものもらいは体質的に起こりやすい場合がありますが、過労や睡眠不足等で体力が低下している時に起こりやすいので過労をさげ、睡眠を十分するように心がけましょう)

目薬をさす時の注意と正しいさし方

注意

- 容器の先がまぶたやまつ毛にふれると、目やにや雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがありますので注意してください。

正しいさし方

- 手をよく洗い、目に直接指がふれないようにしてください。
- やや上を向いて指で下まぶたをさげ、まぶたの裏側にしずくを落としてください。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30～17:00(土、日、祝日を除く)

*受付時間の詳細は、大正製薬ホームページにてご確認ください

発売元



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<https://brand.taisho.co.jp/iris/>

製造販売元



テイカ製薬株式会社

富山県富山市荒川1丁目3番27号

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)